



下里中だより

令和 6年10月10日
東久留米市立下里中学校

教育目標 ・知性を高めよう ・心身を鍛えよう ・広く思いやろう

大きな成果を得られた修学旅行

第3学年主任 池森 泰啓

第3学年は9月11日（水）～13日（金）の3日間で、東北地方へ修学旅行に行ってきました。1日目は曇り空からのスタートでしたが、次第に天候も回復していき、中尊寺や狛鼻溪などの文化遺産や自然に触れることができました。中尊寺では座禅を体験させてもらい、自分自身を見つめ直すことができましたようです。また、狛鼻溪では船頭さんによるガイドや唄を聞いたり、散策場所では運玉投げを楽しんだりすることもできました。

2日目は、今回の修学旅行のテーマの1つである「震災学習」を行いました。東日本大震災津波伝承館や気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館に行き、それぞれの施設で実際の津波の被害を受けた建物を見学したり、映像や資料から震災の脅威を知ったりすることができました。ここで得た知識や経験が教訓となり、今後の生活や災害への備えに活用されればと思います。

3日目は、松島周辺での班行動を行いました。事前に班での計画をしっかりと立てたことで、予定していた行動に変更が生じても臨機応変に対応することができました。

修学旅行後に行った事後アンケートでは、宿舎でのひとときや新幹線での移動などが印象に残っていた生徒も多く、修学旅行中にあった一つ一つの出来事が彼らの大切な思い出になったようです。この3日間での成果を自信に変え、課題を振り返り、今後の学校生活に活かしてほしいと思います。



【狛鼻溪での川下り】



【東日本大震災遺構・外観】



【中尊寺境内の見学】



【東日本大震災遺構・校舎内】



【松島班行動】



【奇跡の一本松】

初めての校外学習、初めての宿泊行事

第1学年主任 田中 翼

第1学年は、10月1日（火）～2日（水）の1泊2日で、群馬県前橋市にある国立赤城青少年交流の家にて校外学習を行いました。初日は赤城山の第三高峰である地蔵岳（標高1674m）に登り、夜はキャンプファイヤーを行いました。地蔵岳は想像以上に険しい山道でしたが、誰一人諦めることなく登頂することができました。キャンプファイヤーでのフォークダンスは、体育の授業で練習していたこともあり皆上手にできました。それぞれの学級の出し物も盛り上がりました。1組はジャンボリミッキーを踊り、2組は千と千尋の神隠しの名場面を演じ、3組はミュージックステーションを再現しました。

2日目は野外炊事場でカレーを作りました。かまどに薪をくべ、煙に目を痛めながらも火が消えないように管理し、それぞれの担当で協力しながらカレーを作ることができました。米もしっかり炊くことができ、皆美味しそうにカレーを食べていました。

1泊2日という短い時間でしたが、時間の経過とともに、一人一人の成長している姿が見られ、協力して成し遂げるといった経験を積むことができました。この経験を今後の学校生活の中でも発揮してほしいと思います。



【山登り】



【キャンプファイヤー】



【カレー作り】

生徒会主催 午後ボラ ～地域清掃～ を実施しました

10月4日（金）放課後15時50分から約40分間、2つのグループに分かれ、ゴミ拾いを中心とした地域清掃を行いました。当日は、60名程の参加人数でした。

昨年度までは、朝ボラで登校時間前の活動でしたが、今年度より放課後に行い、そのためかとても多くの参加者が募り、今までにないボランティア活動になりました。参加生徒たちからは清々しさと笑顔を多く見ることができました。



☆下中生の活躍☆ （敬称略）

【卓球部】男子シングルス 第11ブロック新人卓球大会 第3位 Tさん

都大会出場 2年 Tさん・Yさん・Nさん・Hさん・Sさん・Oさん
Tさん・Iさん
1年 Tさん